

# はなみずき

## 「笑顔は最高の武器」

PTA 会長 井上 優子

先日は天気が心配された中、無事に体育祭を開催することができ、朝から準備に走り回った先生方、生徒の皆さん、本当にお疲れ様でした。とても素晴らしい体育祭を見ることができて、私も心温まる思い出の1ページとなりました。開会式での生徒たちの緊張した顔。きりっとして素敵でしたが、全てが終わった後の全力を出し切った生徒たちの顔は、最高に素敵な笑顔でした。笑顔は、これから新しい未来を突き進んでいく生徒のみなさんには、とても大切なものです。いつの日かやってくる「就職」。この大きな目標に向かって頑張っている生徒のみなさん。これから初めて出会う人はたくさんいます。その方々が重要とされているのが「第一印象」です。その時に、自分の中の最高の笑顔で自分をアピールしてください。体育祭で私がとても感動したキラキラとした笑顔は、これから先、きっとまわりの人を温かくし、みなさんを守ってくれると思います。社会は大変なところです。学校のようにみなさんを守ってくれる先生はいません。だからこそ最高の武器として、笑顔で人と関わってください。きっと、笑顔の輪が広がっていくと思います。三年生は今、二年生、一年生は、一、二年後には将来を決める大切な時がきます。生徒のみなさん全員の笑顔をお世話になっている人たちにを見せてくださいね。それが、ずっと応援してくれている人への恩返しになると思います。

私も残り半年、少しでもみなさんの笑顔のために全力で突き進んでいきたいと思いません。笑顔最高！

## 第64号

愛知県立豊田高等  
特別支援学校  
PTA



## 「真剣なまなざし、 輝く笑顔、流れる汗！」

校長 黒谷 厚志

平成4年に開校した本校は、今年で25年目です。四半世紀の時を超えこの地域で働く先輩方は1000名以上になりました。これまで本校の歴史を築き上げてきた全ての方々に、心より敬意を表し感謝申し上げます。そして、今の在校生諸君も先輩方に負けず、一社会人として巣立つ日を目標に、毎日頑張っています。

そんな生徒の皆さんの日頃の取組を記録として残そうと思い、生徒が主役のカレンダーを作製しました。写真を選ぶに当たり、とても豊かな表情の写真や決定的瞬間とも言える写真など、どれも一人一人の真剣なまなざし、光輝く笑顔、額から流れ落ちる汗、まさに青春の思い出となるものが一杯ありました。しかし、掲載できる写真には限りもあり、全員が何度も登場できるスペースはありません。バランスを保つことはなかなか難しい作業ですが、上級生を中心としたものに仕上がりました。まさに、一人一人の青春の1ページが詰まったカレンダーだと思います。多くの仲間と共有した貴重な時間がギュッと詰まったものです。来年以降も写真の部分は飾ることができませんが、何よりも、今、頑張っている自分に自信と誇りをもってほしいと願っています。

## 「教員・PTA研修会に参加して」

2年保護者 長友 健一

先日、「障害児の自立と社会参加を目指して」という研修に参加させていただきました。特別支援学校の卒業生の方のお話では、就労してから変わった生活リズムに合わせて新しい生活を乗り切ったことや、就労するためのスキルを上げる志気の高さに感動いたしました。障害者でも健常者でも同じですが、就労できたら全てが成功ではなく、継続して会社で雇用してもらえる為の努力も重要だと感じました。後半の講演では、豊田合成の特例子会社であるTG ウェルフェアの自立支援への取り組みを学びました。製品を作る作業台は作業する人に合わせて高さを調節したり、製品の数を数えない工夫がされており、ハード面のケアがされていました。また、指導する時は目と目を合わせて話をする等、ソフト面でも様々なケアがされていました。講師の方の、「時間はかかるが、必ずできる」という言葉に感銘を受け、親として、周りの方々への感謝を忘れず、日々の生活を送っていこうと感じました。





# 納涼会

1年保護者 山崎 千明

納涼会での息子たちのはつらつとした笑顔、先輩達に指示され役割を担う姿を見て、とても感動しました。家庭では味わえない共同生活の場、あと2年でどこまで成長してくれるのか楽しみになりました。また、他学年の保護者の方々とも貴重な交流が得られたことも嬉しく思います。納涼会に携わってくださった先生、PTAの方々に感謝申し上げます。来年もとても楽しみにしています。



# 体育祭

3年保護者 足立 みゆき

雨のため、30分遅れで開催された体育祭。ぬかるんだグラウンドなど物ともせず、皆、競技に応援に力一杯取り組んでいました。玉入れと綱引きは中止になってしまいましたが、新たな競技が取り入れられ、どんなルール?と戸惑いながらも見ているこちらにも楽しむことができました。先生方の指導のおかげで確実に成長した子どもたち。そんな姿を微笑ましくも、もう今年で最後なのかと複雑な想いで応援していました。

先生方、いつも支えてくださる地域の方々、また「楽しい思い出」の1ページが増えました。ありがとうございました。

# 私の子どもじまん

2年保護者 橋本 朱美

私の息子は、この学校に入学してとても成長したと思います。人前で話すことが苦手だった息子が、寄宿舎の寮長に立候補し、寮長になりました。納涼会では、盛り上げようと一生懸命に頑張っている姿や、人前で堂々と話している姿に、親ばかではありますが、とても嬉しく、かっこよく、たくましく思いました。これからも、いろいろな経験をして大きく成長してくれたらと思います。

# 入学して半年経って

1年保護者 板倉 恵

息子は、木工の授業でなかなか作業が進まず、上手いかないことを気にしていました。なんとかしてあげたい気持ちから、休日にホームセンターに行き、学校で教わった事を繰り返し練習しました。その甲斐もあり、その次の授業ではスムーズに作業ができたようで、今では木工は好きな科目の一つになったようです。そんな息子の姿を見ながら、これからも学校生活や私生活を通して、やればできるという経験を積み重ね、今よりも一回りも二回りも大きく成長してほしいと思います。

# 役員紹介

- |       |        |        |        |        |     |       |       |       |       |       |       |
|-------|--------|--------|--------|--------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 奥田 由美 | 副文化委員長 | 山本 由海  | 副研修委員長 | 鳥谷尾 千晴 | 書記  | 長友 健一 | 広報委員長 | 公山 一美 | 研修委員長 | 平生 美加 | 文化委員長 |
| 久野 知栄 | 監査     | 石田 美奈子 | 監査     | 鳥山 恭代  | 副会長 | 井上 優子 | 会長    | 米津 妙子 | 会計    | 藤浦 美香 | 副会長   |

